

【公表用】

令和3年度 第1回レイヤー種鶏導入および素ひな計画生産の概要

月 日： 令和3年7月16日（金）

会議方法： WEB会議

1 レイヤー種鶏導入調査結果

この調査は令和3年5月末現在の種鶏導入実績（令和2年次と令和2年度）及び種鶏導入計画（令和3年次と令和3年度）について、全国のレイヤー孵卵場22場（前回22場）からの統計データを集計したものである。

2 種鶏導入計画羽数（令和3年次と令和3年度）（表1）

令和3年次の種鶏導入計画羽数（調査報告）は、110万5,900羽と令和2年次実績109万6,690羽に比べ0.8%増の計画となっている。

年度ベースでは、令和3年度は108万5,600羽と2年度の106万3,050羽に比べて2.1%増の計画となっている。

地域別に見た場合、年次ベースでは、東日本が前年より4.2%減（2年次65万9,500羽⇒3年次63万1,900羽）であるが、年度ベースでは逆に1.4%増（2年度63万4,900羽⇒3年度64万3,700羽）となっている。

中部は、年次ベースでは前年より18.1%増（2年次27万3,550羽⇒3年次32万3,000羽）であるが、年度ベースでは逆に4.7%減（2年度27万6,850羽⇒3年度26万3,800羽）となっている。

一方、中四国・九州は、年次ベースでは、前年より7.7%減（2年次16万3,640羽⇒3年次15万1,000羽）であるが、年度ベースでは逆に17.7%増（2年度15万1,300羽⇒3年度17万8,100羽）となっている。

この調査羽数をもとに令和3年次及び令和3年度の全国種鶏羽数を推計すると令和3年次が118万3,000羽（前年次117万2,000羽に対して0.9%の増加（羽数ベース+11,000羽））、令和3年度が115万6,000羽（前年度117万0,000羽に対して1.2%の減少（羽数ベース-14,000羽））が見込まれる。（表1-令和3年推計*）

（*1） カバー率による指数

（A）令和2年次の（一社）日本種鶏孵卵協会調べの国内産種鶏雌導入羽数と農林水産省動物検疫所による輸入初生ひなの輸入実績（卵用種鶏）を合わせた羽数は、117万2,000羽（2年度ベースでは、117万0,000羽）。

（B）種鶏導入調査による令和2年次の導入羽数実績は109万6,690羽。
（2年度ベースでは、106万3,050羽）。

（C）カバー率（B）／（A）＝93.6%（年度ベースでは、90.9%）

（D）指数（A）／（B）＝1.06867（年度ベースでは、1.10061）

3 令和3年次及び令和3年度の採卵用素ひな生産見込み（出荷能力）

（表2）

令和3年次と令和3年度における素ひなの出荷羽数を推計すると令和3年次が1億1,289万羽（前年次より0.6%減）であり、令和3年度は1億1,240万羽（前年度より0.3%減）となっている。

（*）生産見込みを算定する指標

採卵用素ひなの生産見込みを算定する指標は、種鶏の育成率97%、供用期間308日（44週）、種鶏1羽当たり素ひな生産羽数は白玉鶏が100.9羽、赤玉鶏は91.2羽、ピンク玉鶏は104.6羽とした。

4 卵殻色別種鶏導入計画（表3）

（表3-1 卵殻色別種鶏導入羽数）

令和3年次の卵殻色別種鶏導入計画を令和2年次の実績羽数と比較すると、白色卵は年次ベースでは前年に比ベ0.4%増（年度ベースでは4.1%増）、褐色卵は年次ベースでは7.1%減（年度ベースでは1.5%増）、ピンク卵は年次ベースでは39.9%増（年度ベースでは11.2%減）の見込み。

（表3-2 卵殻色別種鶏導入羽数割合）

卵殻色別種鶏導入羽数割合は、令和3年次には、白色卵の羽数割合が64.3%（2年次64.6%）、褐色卵は、26.5%（同28.8%）、ピンク卵は9.2%（同6.6%）となっている。

5 素ひな・種卵の需給動向

（1）令和3年次の種鶏導入計画羽数見込みは、110万5,900羽と令和2年次実績109万6,900羽と比ベ0.8%増加する見込みであり、年度で見た場合では、令和3年度が108万5,600羽と2年度の106万3,050羽と比ベ2.1%増加する見込み。（表1参照）

（2）令和3年次の素ひなの出荷羽数を推計すると、1億1,289万羽（前年次より0.6%減）となっており、年度で見た場合は1億1,240万羽（前年度より0.3%減）となっている。（表2のG欄）

一方、令和3年次のコマーシャルのえ付け羽数を、6月以降の餌付け羽数を前年同月並みと仮定すると、1億0,736万羽（表2のM欄）と推計され、年次トータルでは、554万羽（表2のO欄）の余力が見込まれ、年度ベースでも、505万羽の余力が見込まれる。

6 今回の調査にご協力いただいたレイヤー孵卵場は次のとおりです。（順不同）ここに厚く御礼申し上げます。

北海道・東北（3）

小岩井農牧(株)小岩井農場、(有)岩村ポーター北海道事業所、(有)黎明舎種鶏場

関東甲信越（7）

千葉孵化場(株)、(株)小松種鶏場、(株)I・ひよこ、(有)岩村ポーター、(株)トマル、
神奈川県養鶏経済農業協同組合連合会、イセファーム(株)（茨城）

中部（5）

とりっこ倶楽部“ホシノ”、日本レイヤー(株)、(株)大畑シェーバー孵化場、
(株)後藤孵卵場、(株)三重ヒヨコ

四国・九州（7）

(有)新延孵化場、マルイファーム(株)、（資）琉球孵卵場、(株)梶原種鶏孵化場、
(株)坪井種鶏孵化場、アミューズ(株)、(株)後藤孵卵場九州営業所

(表1) レイヤー種鶏導入調査集計表(令和3年6月調査)

単位：羽、%

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	上期計	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下期計	年計	1月	2月	3月	3ヶ月計	年度計		
東日本	10	令和2年実績	38,000	80,000	48,000	55,000	62,750	89,100	372,850	36,000	56,250	40,000	49,000	71,000	34,400	286,650	659,500	83,400	0	58,000	141,400	634,900	
		令和3年計画	83,400	0	58,000	92,000	23,750	76,100	333,250	53,400	20,750	67,000	42,500	79,000	36,000	298,650	631,900	74,000	37,200	42,000	153,200	643,700	
		前年比	219.5%	0.0%	120.8%	167.3%	37.8%	85.4%	89.4%	148.3%	36.9%	167.5%	86.7%	111.3%	104.7%	104.2%	95.8%	88.7%	-	72.4%	108.3%	101.4%	
中部	5	令和2年実績	26,000	21,000	26,900	45,000	14,000	20,000	152,900	5,300	12,000	47,500	32,500	350	23,000	120,650	273,550	22,200	55,000	0	77,200	276,850	
		令和3年計画	22,200	55,000	0	15,000	25,000	14,200	131,400	33,000	37,500	3,000	25,000	15,900	77,200	191,600	323,000	0	0	18,000	18,000	263,800	
		前年比	85.4%	261.9%	0.0%	33.3%	178.6%	71.0%	85.9%	622.6%	312.5%	6.3%	76.9%	4542.9%	335.7%	158.8%	118.1%	0.0%	0.0%	-	23.3%	95.3%	
中四国・九州	7	令和2年実績	0	26,500	14,940	17,800	9,000	11,000	79,240	17,000	0	16,100	22,800	0	28,500	84,400	163,640	10,500	15,500	3,100	29,100	151,300	
		令和3年計画	10,500	15,500	3,100	3,800	47,000	0	79,900	14,000	0	31,600	16,500	9,000	0	71,100	151,000	0	37,000	19,200	56,200	178,100	
		前年比	-	58.5%	20.7%	21.3%	522.2%	0.0%	100.8%	82.4%	-	196.3%	72.4%	-	0.0%	84.2%	92.3%	0.0%	238.7%	619.4%	193.1%	117.7%	
全国	22	令和2年実績	64,000	127,500	89,840	117,800	85,750	120,100	604,990	58,300	68,250	103,600	104,300	71,350	85,900	491,700	1,096,690	116,100	70,500	61,100	247,700	1,063,050	
		令和3年計画	116,100	70,500	61,100	110,800	95,750	90,300	544,550	100,400	58,250	101,600	84,000	103,900	113,200	561,350	1,105,900	74,000	74,200	79,200	227,400	1,085,600	
		前年比	181.4%	55.3%	68.0%	94.1%	111.7%	75.2%	90.0%	172.2%	85.3%	98.1%	80.5%	145.6%	131.8%	114.2%	100.8%	63.7%	105.2%	129.6%	91.8%	102.1%	
		令和3年推計*	千羽				*	*	*	*	*	*	*	*	*	100.9%	千羽*	*	*	*	98.8%		
参考		令和2年統計 (協会調べ)	千羽						583	107	62	109	90	111	121	600	1,183	千羽	79	79	85	243	1,156
			66	131	75	130	93	134	629	61	66	118	119	73	106	543	1,172	120	85	65	270	1,170	

(注1) 令和2年1月～令和3年5月は実績値（（一社）日本種鶏卵協会調べ）

(注2) 令和2年実績カバー率(1,096,690/1,172,000=93.5742%)。

(注3) 令和3年推計*は修正係数(1,172,000/1,096,690=1.06867)を令和3年計画羽数に乗じた羽数。

